

「どの子にもスポーツの楽しさを」 保育園児や特別支援学校生徒に

埼玉縣信用金庫 & NPO法人 熱いぞ！熊谷からの野球教室

きっかけ

NPO法人熱いぞ！熊谷からの野球教室は、「将来を生き抜く力をはぐむ新しい幼児教育の領域拡大」を目指して、幅広い子どもたちへのボール投げ教室を運営しています。これまで、当法人の野球教室を支援していた埼玉縣信用金庫と県では、継続的な寄附支援や職員ボランティア支援について検討しました。



埼玉縣信用金庫は、**地域密着型金融を推進し、幅広い地域貢献活動**に取り組んでいます。大学や企業と連携した「ものづくり体験」を盛り込んだキッズスクールの開催、また、各種スポーツの振興にも幅広く貢献しています。



取組

本庄市立いずみ保育所でのボール投げ教室では、子どもたちと一緒に、埼玉縣信用金庫の職員の皆さんも、ボール投げを楽しみました。

埼玉県は、今後も安定したNPO活動の取組が継続できるよう、埼玉縣信用金庫に継続的な寄附や職員ボランティアの協力をお願いし、**子どもの居場所づくりサポーターペナント**の贈呈を行いました。

展開

NPO法人 熱いぞ！熊谷からの野球教室は、創立から8年を超えて、延べ8,000名の児童が参加しています。保育園の卒業生を対象にした野球教室も開催し、多くの子どもたちが参加できる機会を創りだしています。

また令和元年度は、**コミュニティースクール 本庄特別支援学校**の体育の授業でも、ボール投げ教室を行いました。

誰一人取り残さない社会に向けて、埼玉県は幅広い子どもたちへのスポーツ支援のため、企業とともにNPO活動を応援します。



「ショールームから地域協働」 マルシェで子ども・ママを支援

ネットヨタ東埼玉株式会社 & 浦和^{まるまる}部

きっかけ

埼玉県は、ネットヨタ東埼玉株式会社から、より良い地域社会の実現に貢献するため、ショールーム（アイランドプラス）の活用について相談を受けました。



ネットヨタ東埼玉株式会社は、**地域に愛される企業であり続けるため、関わりのある全ての人とのコミュニケーションを大事**にし、地域貢献活動に取り組んでいます。平成30年には、各営業所の災害備蓄の非常食を県内の子ども食堂などに寄附しました。

また、子ども司書によるお話会や小学生まち探検など、子どもたちへの支援にも積極的に取り組んでいます。

取組

埼玉県は、ネットヨタ東埼玉株式会社マイネッツさいたま中央に、地域のママたちとつながりのある浦和^{まるまる}部を紹介しました。浦和部は、さいたま市を中心に様々な分野で活動する人たちをつなげるプラットフォーム作りを行っている団体です。手作りマルシェの企画運営や、企業と連携した地域密着のイベントなど、浦和部の会員がそれぞれ興味のあることを部活動のように楽しみながら活動しています。

マイネッツさいたま中央では、アイランドプラスを活用して、ママと子どもたちが楽しめるマルシェを2回開催しました。



展開

車のショールーム、アイランドプラスが、地域の人々の交流の場として活用される事例として注目を集め、地元の自治会からも問い合わせがくるようになりました。

「ひと・もの・場所」など企業が持つ資源を地域の方々も活用できるように、今後も埼玉県はマッチングとその発信を進めていきます。

